

R7年度きらめき補助金交付事業が決定しました

かがやき すでに活動している団体の活動を一層充実・発展するための支援

事業名	不登校の小中高生を持つ保護者の情報 交換の場、不登校生の居場所づくり	団体名	ふぃーか
事業名	『クラシカルサクソフォン講座』『メヲトジレバイヤシノセカ イ』『ミュージック・デリバリーら・ら・らさくそふぉん♪』	団体名	ZERO SAXOPHONE ENSEMBLE
事業名	にじいろコンサート	団体名	あやせアンサンブルグループ
事業名	あやせ市民ミュージカル「ケサランパサラン - あなたはわたしのなかに - 」	団体名	PAPmusic+
事業名	オペラ「愛の妙薬」	団体名	綾瀬でオペラを!の会

食を通じた地域の支え合い



2月22日(土)に綾瀬市中央公民館(3階講堂)で、 「第2回市民活動交流カフェ」を開催しました。

今回のテーマは「食を通じた支え合いと食品ロス削減を目的とする市民活動」。コロナ禍で始まった、食品が必要な方々への食糧支援を軸とした取り組み「フードリンクあやせ」のこれまでの活動の



スタルフからのごあいさつ

2011年3月に発生した、東日本大震災直後の6月から「市民活動センターあやせ」のスタッフとして14年間、市民活動に携わってまいりました。

「市民活動とは何か」も知らず、戸惑うことが多々ありました。市民活動団体の皆様にはご迷惑をおかけしましたが、活動を通して「市民活動とは何か」また「市民活動センターあやせの役割は何か」を学ばせていただきました。

私は、今年3月をもって退職いたしましたが、在職中、団体の皆様や関係者の皆様にご協力いただき、 微力ながら「市民活動団体と行政間」の橋渡しができたのではないかと思います。

皆様の今後のご活躍を祈っております。ありがとう ございました。 (福島順一)

話を伺いました。

当日は40名が参加しましたが、なかには団体の名前や取り組みについてあまり知らない方もおり、大切な取り組みをみなさんで考える、よい機会となりました。

設備等利用登録(団体登録)の 更新手続き完了のお知らせ

3月末日で団体登録更新の手続きが登録団体の皆さまのご協力で無事に終了しました。

引き続き「市民活動センターあやせ」の運営にご協力をお願いいたします。

市民活動センターあやせ

〒252-1107 綾瀬市深谷中 1-3-1 中央公民館内

TEL&FAX: 0467-70-1232

 $E \times - \mathcal{N}$: ayasenposc@gmail.com

開館時間:9:00~21:00

休 館 日: 毎月火曜、第3水曜(6/18・7/16・8/20)

年末年始

※ホームページで最新情報を発信しています。 「市民活動センターあやせ」で検索してください。 「地域や社会のたのに何かしたい・・・」
それな思いを形にしたくなったら
是非相談してみてください!





登録団体数: 162 団体(2025年5月末現在)

2025年(令和7年) 6 月 75号(年4回発行)

市民活動センターあやせ 情報紙

制作: NPO 法人コミュニティサポートあやせ 発行: 市民活動センターあやせ

寺尾いずみ会館でのステージ発表会 ーいずみハーモニカアンサンブルー



「いずみハーモニカアンサンブル」は、ハーモニカの習得を通じて会員の教養を高め、相互親睦を深めることにより、生活の向上に寄与するとともに、地域社会の文化振興に貢献することを目的に活動しています。

ハーモニカはどこでも簡単に持ち運びができ、どこでも吹ける楽器。同会は、日本の童謡、叙情歌やいろいろなジャンルの曲をアンサンブルで楽しんでいます。また、催し物への参加や介護施設などを定期的に訪問し、懐かしのメロディーなどの演奏を行っています。

同会は、3月2日(日)に寺尾いずみ会館で行われた「利用グループステージ発表会」で、演奏を披露しました。参加者の皆さんが曲に合わせて一緒に口ずさんでおり、発表会はとても楽しそうな雰

囲気に包まれていました。



「平成6年に市の講座として発足し、今年で30周年を迎えます。ハーモニカ奏者で編曲もされる大内友哉先生にご指導いただき、楽しくいるいるな曲にチャレンジしています」と代表の冨田さん。9月20日(土)には30周年記念コンサートを文化会館小ホールで予定しているそうで、「ぜひ、皆さんお越しください」と、話してくれました。

【活動日時】 毎週月曜日、10:00~12:00 【活動場所】 寺尾いずみ会館、中央公民館など 【連絡先】 0467-76-0331(冨田代表)



あやせの市民活動情報

■ 楽しく学ぶ二日間、春の絵画体験

地域社会の美術文化の向上に力を注ぐ綾画会による 「春の絵画体験会」が4月12日(土)、13日(日) の2日間にわたり中央公民館で開催されました。

13 名が参加し、初日は絵画の基礎となる構図につい て学習。参加者たちは講師の説明に熱心に耳を傾け ていました。2 日目はペインティングナイフを使った 油絵に挑戦。初めて使うペインティングナイフに戸惑 いつつも、自然と会話が弾み、各自思い思いの作品 を仕上げていました。

「手ぶらで参加でき、 仕上げた作品を額 装して持ち帰れる」 と毎回好評なこの講 座。今回も、完成 した絵を手にした参 加者たちは満足げな 表情を浮かべてい



ました。

問合せ:090-6934-8676 (同会 羽渕さん)

■ママと女性の交流サロン 毎月開催中!

"人が繋がる場"を作ることを目的に令和5年に発足 した「はっぴーばるーんの会」は、うらら助産院と 共催で、女性に焦点を当てた交流の場として、ママ と0歳の赤ちゃんのためのサロン「ママのしゃべりば 」と、おしゃべりを楽しみたい女性のための「おしゃ べりカフェ」を毎月第三金曜日 10 時~ 12 時に、 報恩寺観音堂で開催しています。

初回は 4 月 18 日に行われ、参加者たちはおしゃべ りを楽しんだり、育児の情報交換をしたり、助産師



による身長・体重測定 や相談を受けたりしな がら、和やかな時間 を過ごしました。みん なでパーッと笑ってリ フレッシュできる場。 お気軽にご参加してみ ては。

問合せ: happyballoon.0502@gmail.com (同会 波多野さん)

■『ふぃーか』でミニミニランタン作り

不登校の小中高生と 保護者の居場所 ふい一かでは、好き なことをして過ごし たり、情報交換の 場づくりをしていま す。



3月22日(土)に開かれた、特別企画「ミニミニラ ンタンを作ろう」には6名の参加がありました。 色とりどりのガラスをえらび、楽しみながら手のひらサ イズの個性あふれるランタンが出来上がりました。 おしゃべりも弾み、和やかな時間を過ごしながら最後 はみんなで撮影会をして交流を深めていました。 齋藤代表は「今後もふぃーかでは、自宅から出てくる きっかけになるような企画を交えながら居場所づくり をしていきます」と話してくれました。

問合せ:090-6188-2202(同会代表 齋藤さん)

■ ブーンさんの子ども英会話教室

「ブーンさんの子 ども英会話教室」 が4月4日、中 央公民館で開か れました。国際化 の推進を通した綾 瀬市の安全・安心 で住みよいまちづ くりを目的として 各国の文化教室や



料理教室、あやせ国際フェスティバルへの参加など 色々な活動をしている AIFA あやせ国際友好協会が 開催しているものです。

当日は8名の子どもたちが参加し、元気に楽しみな がら英会話を学んでいました。

AIFA の担当者高橋さんは「国際語の英語を"耳か ら学び、英語が好きになる"をモットーに将来国際 人として活躍できる綾瀬人材の Gateway (入口) になればと願っています」と話されていました。

問合せ:090-1036-6559(同会会長 朽木さん)

新規登録団体紹介

紹介している団体は、2024年12月1日以降に登録された団体です。 登録を希望する団体は当センターまでご連絡ください。

はっぴーばるーんの会(登録 No.192)

設立年月日 2023年2月3日

活動分野 男女共同参画、子どもの健全育成

活動目的 誰ひとり取り残さないことを念頭に置き、"人が繋がる場" を作ることを目的としている。

活動内容 1~3歳児とその親を対象とした子育てサロンで、親子のふれあいの場、パパ、ママの交流の場を提供。

代表者 会長波多野規子 問い合わせ happyballoon.0502@gmail.com(波多野)

NPO 法人 多文化共生ボランティア団体 KAM (登録 No.193)

設立年月日 2024年4月18日

活動分野 学術・文化・芸術・スポーツ、国際協力、子どもの健全育成

活動目的 日本語学習支援

活動内容 毎週 1~2 回の小学生・中学生向けの日本語及び教科学習の支援。(小学生は外国ルーツの子どもに限定)

代表者 代表理事 宇津野 志保 (問い合わせ) 080-5554-7657 (宇津野)

山上和代記念吹奏楽団(登録 No.194)

設立年月日 2025年3月7日

活動分野 学術・文化・芸術・スポーツ

活動目的 昭和 38 年に綾瀬中学校にブラスバンド部を創設した、山上和代先生を記念した吹奏楽団を結成し演

趣旨の賛同者を集めて吹奏楽団を組織し公開リハーサルを数回行い秋には演奏会を行う。今年度限りの 活動を予定している。

代表者 団長 比留川勝 問い合わせ 090-2448-5783 (見上)

のチャレンジボランティア体験

「春のチャレンジボランティア体験」の6事業を、 3月26日から3月29日までの期間で開催しました。 「学童保育」と「外国籍ルーツの子どもたちの勉

強支援」の体験に、市内在学・在住の高校生11名 が参加し、貴重な体験をしました。

> 学童保育では、お昼に子どもたちと一緒にお弁当 を食べて交流を深め、帰る頃には、時間になっても 別れるのが名残惜しそうなほど親しい様子でした。



